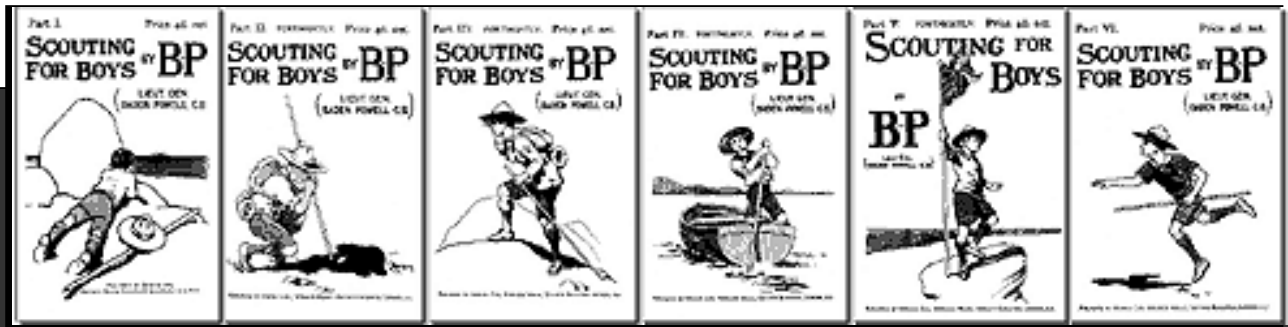


# 読んでいますか？ スカウター必読の書「スカウティング・フォア・ボーイズ」



1908年に、6分冊で出版された「スカウティング・フォア・ボーイズ」は少年たちの心を虜にした。

## SCOUTING FOR BOYS

意外と知らない！古くて新しい中身とは・・・

100年も前の本が今の時代に適合するはずが無い？

環境も時代背景も違うこの本が、今なおボーイスカウト運動の原典として読み継がれているのは、次代を託す青少年に伝えるべき事柄が散りばめられているからなのです。

### スカウターにとって「座右の書」

この本を手にとってみた時、細かい文字と分厚い感触に思わず気後れしてしまう指導者が多いのではないのでしょうか。

でも、その中身は意外と“短いお話”の詰め合わせになっていることに気づくでしょう。

青少年の心を虜にし、この運動の起<sup>と</sup>りこりとなったこの本は、指導者だけでなく多くのスカウトにとっても座右におきたいものです。

<裏面をご覧ください>

# スカウティング・フォア・ボーイズに親しむ方法

## Step 1 「スカウティング・フォア・ボーイズ」を開く・・・

どこかのページを開いてみて下さい。

どんなお話と出会いましたか？ そのお話は、次の集会で役立ちませんか？  
そうです。この本は、B-P が少年に語りかけるように書かれたものだから、そのままか少しの工夫を加えるだけで、あなたのお話(ヤーン)を創り出せる“打ち出の小槌”<sup>こづち</sup> “なのです。

## Step 2 「スカウティング・フォア・ボーイズ」は、題材の宝庫・・・

この本にはどんな内容が収められているか見てみましょう。

目次では、第I章「スカウト技能」から第IX章「公民としての私たちの義務」までに26の項目に分類された「キャンプファイア物語」があります。

それぞれの項目には、B-P が経験したこと、見聞いたこと、伝えたい思いや次世代を担う人々への願いなどが短いお話で綴られています。

初めてこの本からスカウトにお話をする時は、あなたが関心を持った所の朗読だけでも良いでしょう。

## Step 3 「スカウティング・フォア・ボーイズ」から ヤーンを創るのはあなた！

でも、ほんの少し現代の話題を織り込んでみてはいかがでしょうか。

興味のある話、活動につながる話、スカウト精神を喚起する話などなど。

これらの話を題材に、独自のスパイスを加えてヤーンを調理するのは・・・あなたです！

## Step 4 「スカウティング・フォア・ボーイズ」には 活動のヒントもいっぱい

物語をもとにしたゲームや「班練習」として訓練のヒントも例示されています。工夫次第であなたの隊のスカウトが心を躍らせるプログラムを提供できるかも知れませんよ。

現代普及している「オリエンテーリング」や「ネイチャーゲーム」、「ディベート」、「ローインパクトキャンプ」や「エコプログラム」など・・・ヒントは、既にここに記されていたことを発見するでしょう。

## Step 5 「スカウティング・フォア・ボーイズ」を読もう！

指導者には、スカウト運動の原点を理解するために、またベンチャー以上のスカウトが社会に巣立つ前に、是非一緒に読んで人生のことを見つめ直してみたいかがでしょうか。

B-P 卿もそっと寄り添い、共に語り合ってくれることでしょう。